

平成26年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年5月9日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社ハイパー
コード番号 3054 URL <http://www.hyperpc.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 玉田 宏一
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理統括部長 (氏名) 江守 裕樹 TEL 03-6855-8180
四半期報告書提出予定日 平成26年5月9日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年12月期第1四半期の連結業績（平成26年1月1日～平成26年3月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年12月期第1四半期	7,771	57.7	337	456.5	334	477.9	201	566.4
25年12月期第1四半期	4,926	—	60	—	57	—	30	—

(注) 包括利益 26年12月期第1四半期 200百万円 (565.2%) 25年12月期第1四半期 30百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年12月期第1四半期	97.94	94.24
25年12月期第1四半期	15.38	—

(注) 平成24年12月期第2四半期より連結財務諸表を作成しているため、平成25年12月期第1四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。平成25年12月期第1四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益につきましては、潜在株式は存在するものの、希薄化効果を有しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年12月期第1四半期	8,874	1,978	22.2	953.42
25年12月期	6,620	1,776	26.8	869.09

(参考) 自己資本 26年12月期第1四半期 1,972百万円 25年12月期 1,772百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年12月期	—	11.50	—	11.50	23.00
26年12月期	—	—	—	—	—
26年12月期(予想)	—	13.50	—	13.50	27.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成26年12月期の連結業績予想（平成26年1月1日～平成26年12月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	12,900	30.3	360	223.0	355	236.0	213	287.1	102.96
通期	22,900	11.4	410	22.0	400	22.2	240	31.4	116.01

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 一社（社名）－、除外 一社（社名）－

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年12月期1Q	2,068,800株	25年12月期	2,039,400株
② 期末自己株式数	26年12月期1Q	－株	25年12月期	－株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年12月期1Q	2,052,793株	25年12月期1Q	1,962,000株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する監査手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間においては消費税の増税や海外景気の下振れにより国内景気が下押しされるリスクはあるものの、企業の設備投資の持ち直し等により、国内景気は引き続き回復基調で推移いたしました。

当社グループが属するコンピュータ販売業界におきましては、Windows XPのサポート終了に伴う切り替え需要が顕在化いたしました。

このような状況の下、当社グループは強みである在庫戦略を推進し、価格優位性を活かした在庫商品の販売に注力してまいりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は7,771,334千円（前年同四半期比57.7%増）、経常利益は334,690千円（前年同四半期比477.9%増）、四半期純利益は201,060千円（前年同四半期比566.4%増）となりました。

① 情報機器販売事業

Windows XPのサポート終了に伴う切り替え需要により、法人向けコンピュータ市場においては、商品の供給が一部不足する状況も見られました。当社グループは独自の在庫戦略によって商品の確保に努め、販売機会を逃すことなく販売台数を順調に伸ばし、売上高は6,371,233千円（前年同四半期比68.7%増）、営業利益は315,099千円（前年同四半期比524.6%増）となりました。

② アスクルエージェント事業

既存取引先の稼働促進や新規取引の拡大が順調に推移し、また、消費税増税前の駆け込み需要もあったため、売上高は1,400,100千円（前年同四半期比21.9%増）、営業利益は22,299千円（前年同四半期比114.9%増）となりました。

③ その他

その他におきましては派遣事業を行っておりましたが、平成25年2月以降同サービスに係る売上高は計上されておりません。

(2) 財政状態に関する説明

(流動資産)

当第1四半期連結会計期間末の流動資産の残高は、8,457,297千円（前連結会計年度末は6,199,299千円）となり、2,257,998千円増加いたしました。受取手形及び売掛金が増加したことが大きな要因であります。

(固定資産)

当第1四半期連結会計期間末の固定資産の残高は、417,578千円（前連結会計年度末は421,505千円）となり、3,927千円減少いたしました。無形固定資産が減少したことが大きな要因であります。

(流動負債)

当第1四半期連結会計期間末の流動負債の残高は、6,128,782千円（前連結会計年度末は3,979,658千円）となり、2,149,124千円増加いたしました。買掛金が増加したことが大きな要因であります。

(固定負債)

当第1四半期連結会計期間末の固定負債の残高は、767,932千円（前連結会計年度末は864,720千円）となり、96,788千円減少いたしました。長期借入金が減少したことが大きな要因であります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ201,734千円増加し、1,978,161千円となりました。自己資本比率は26.8%から22.2%に減少しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年4月25日に「業績予想の修正に関するお知らせ」にて公表いたしました業績予想から、第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- （1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- （2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- （3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,445,884	1,824,666
受取手形及び売掛金	3,266,193	5,100,252
電子記録債権	272,587	379,430
商品	1,132,389	1,066,074
その他	90,702	100,362
貸倒引当金	△8,457	△13,489
流動資産合計	6,199,299	8,457,297
固定資産		
有形固定資産	38,062	46,095
無形固定資産	288,864	265,275
投資その他の資産		
投資有価証券	11,268	21,052
その他	161,274	158,269
貸倒引当金	△77,963	△73,115
投資その他の資産合計	94,579	106,206
固定資産合計	421,505	417,578
資産合計	6,620,805	8,874,875
負債の部		
流動負債		
買掛金	3,263,732	5,104,701
短期借入金	-	300,000
1年内返済予定の長期借入金	436,003	403,338
未払法人税等	106,481	133,428
賞与引当金	45,551	31,695
その他	127,889	155,618
流動負債合計	3,979,658	6,128,782
固定負債		
長期借入金	848,661	751,809
その他	16,059	16,123
固定負債合計	864,720	767,932
負債合計	4,844,378	6,896,714

（単位：千円）

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	261,578	272,868
資本剰余金	234,672	245,932
利益剰余金	1,275,955	1,453,562
株主資本合計	1,772,206	1,972,363
その他の包括利益累計額		
其他有価証券評価差額金	216	77
その他の包括利益累計額合計	216	77
新株予約権	4,004	5,720
純資産合計	1,776,426	1,978,161
負債純資産合計	6,620,805	8,874,875

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

（四半期連結損益計算書）

（第1四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自平成25年1月1日 至平成25年3月31日）	当第1四半期連結累計期間 （自平成26年1月1日 至平成26年3月31日）
売上高	4,926,861	7,771,334
売上原価	4,364,135	6,879,506
売上総利益	562,725	891,828
販売費及び一般管理費	502,095	554,429
営業利益	60,630	337,398
営業外収益		
受取利息	137	242
広告料収入	109	300
その他	435	277
営業外収益合計	682	819
営業外費用		
支払利息	2,148	3,015
その他	1,250	512
営業外費用合計	3,399	3,528
経常利益	57,914	334,690
税金等調整前四半期純利益	57,914	334,690
法人税、住民税及び事業税	20,292	130,433
法人税等調整額	7,827	3,196
法人税等合計	28,119	133,630
少数株主損益調整前四半期純利益	29,794	201,060
少数株主損失（△）	△376	—
四半期純利益	30,171	201,060

（四半期連結包括利益計算書）
（第1四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 平成25年1月1日 至 平成25年3月31日）	当第1四半期連結累計期間 （自 平成26年1月1日 至 平成26年3月31日）
少数株主損益調整前四半期純利益	29,794	201,060
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	408	△138
その他の包括利益合計	408	△138
四半期包括利益	30,203	200,921
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	30,580	200,921
少数株主に係る四半期包括利益	△376	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間（自 平成25年1月1日 至 平成25年3月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	情報機器販 売事業	アスクルエ ージェント 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	3,777,662	1,148,510	4,926,173	687	4,926,861	—	4,926,861
セグメント間の内部売 上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	3,777,662	1,148,510	4,926,173	687	4,926,861	—	4,926,861
セグメント利益又は損失 (△)	50,446	10,379	60,826	△195	60,630	—	60,630

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、派遣事業を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

のれんについては、重要性が乏しいため、記載を省略しております。

II 当第1四半期連結累計期間（自 平成26年1月1日 至 平成26年3月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 1
	情報機器販 売事業	アスクルエ ージェント 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	6,371,233	1,400,100	7,771,334	—	7,771,334	—	7,771,334
セグメント間の内部売 上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	6,371,233	1,400,100	7,771,334	—	7,771,334	—	7,771,334
セグメント利益	315,099	22,299	337,398	—	337,398	—	337,398

(注) 1 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

のれんについては、重要性が乏しいため、記載を省略しております。